

講演会「地域資源を活かし協働のまちを創る」

講師：原田正彦氏 (一社) 山口県建築士会まちづくり委員長  
(一社) 日本建築学会中国支部山口支所長

【日 時】平成31年2月2日(土) 15:00~16:30

【会 場】倉敷市立美術館 3階講堂

【参加費】無料(定員50名)

【概 要】地域資源を活かす人材育成については、既にヘリテージマネージャー制度が普及しつつありますが、まちづくりに繋げるためには、建築士だけではなく、住民や行政、様々な専門家たちとの連携が重要です。また、まちがその魅力を持続するためには、将来のまちづくりの担い手を育てていくこと、言わば「まち育て」の観点も大事になってくるでしょう。そこで原田正彦氏に山口県内の事例(近代建築、現代建築の保存や利活用の検討、さらに行政への提案等)を講演いただき、その後、地域資源を活かしたまちづくりの現状と課題について意見交換したいと思います。建築士会会員だけでなく、一般の方もぜひご参加下さい。

【参加申込み】建築士会中四国ブロック幹事県(一社)香川県建築士会へメールで氏名・勤務先・連絡先(携帯番号)をお送り下さい。件名を「中四国ブロック青年会議参加申込み」として下さい。折り返し確認メールをお送りします。(申込み締切り1月28日(月))

e-mail:kenchikushi-kagawa@nifty.com

【主 催】建築士会中四国ブロック 青年建築士協議会

講師プロフィール



原田 正彦 氏 (はらだ まさひこ)

1954年(昭和29年) 吉敷郡小郡町(現山口市小郡)の旧山陽道沿いの町家に生まれる  
1972年(昭和47年) 京都大学工学部建築学科入学  
1979年(昭和54年) 京都大学大学院工学修士建築学専攻卒業  
1979年(昭和54年)~2015年(平成27年)  
山口県庁の建築技術職員として36年間勤務(建築、住宅、都市計画行政など)

現在

(一財)山口県建築住宅センター勤務  
(一社)日本建築学会中国支部山口支所長  
(一社)山口県建築士会まちづくり委員長  
一級建築士/建築主事/山口県ヘリテージマネージャー(第1期)

まちづくり活動歴

- 1 山口の街と町家調査研究グループ(1980~90年頃)
- 2 山口のまちづくりを考える会(1982~90年頃)
- 3 やまぐち路上観察クラブ(1990~94年頃)
- 4 NPO法人まちのよそおいネットワーク(1990~現在)
- 5 まちづくり研究集団・創(1990~99年頃)
- 6 山口近代建築研究会(2002~現在)
- 7 村野建築を考える会(2015~2017年)

受賞歴

第二回全国まちづくり設計競技準特選受賞(1984年)~「大殿文化散策のみち整備計画」  
毎日郷土提言賞準提言賞受賞(1987年)~「歴史的町並みの明日を考える」  
山口市都市景観賞奨励賞(2018年)  
~NPO法人まちのよそおいネットワーク&山口近代建築研究会  
(公社)日本建築士会連合会まちづくり賞奨励賞(2018年)  
~NPO法人まちのよそおいネットワーク&山口近代建築研究会